

平成20年度
学生生活実態調査報告書

平成20年度 学生生活実態調査報告書



2009年3月



はじめに

このところ、大学をとりまく環境は急速に変化し、学ぶ学生達の気質もじつに大きく変貌していることは、広島大学に限らず多くの大学人に共通する認識です。

本学でも、学生が充実した大学生活を送れるよう、勉学に専念できる環境や、課外活動も活発に行える環境を整備・提供し、名実共に価値ある場となるよう改善を進めなければなりませんし、施策の考察に際しては、先ず大学が提供する施設や学生サービスの現状を把握し、改善点を洗い出す必要があります。その基礎資料として、本学では学部学生を対象とする調査を、平成2年度・5年度と、そして統合移転が完了した7年度からかなり経過した18年度に実施し、20年3月に報告書を作りました。以降、隔年で数回の調査を行い、学生支援のあり方を検討する資料とする計画と承知しています。

今回の報告書作成にあたっては、前回18年度の「満足度の問いかけ」を中心とした内容構成を踏襲せず、文字どおり「学生の生活実態の把握」を中心に据えた構成としながら、前回との比較も可能とする方針に変更しました。また、各部局等で実情やその背景が異なっていることや、様々な検討の資料としてそのまま利用していただくために、断定的な判断を加えた記述を控える方針としました。そして、今回のこころみとして、学生達が自由に記述した多数の意見や感想を別途に記録し、学内検討に活かす備えとしています。

なお、今回の調査は、項目を見直したことに加え、報告書作成までを単年度で完結させる必要から、密度の濃い作業の連続となりましたが、大がかりな調査が短期間に完結できたのは、学内の人材を縦横に活用できたことが大きな要因と考えています。回収した調査票の入力は外部委託したものの、その後の処理は全て教職員と、短期の非常勤職員に採用した学生で行いました。

学年後期という難しい条件でしたが、用紙の配布と回収に尽力いただいた各学部の教員や学生支援室ほかの皆さんのご支援と、回収率を高める小さな工夫の甲斐もあってか、前回より回答者が千名以上、回収率も9%以上伸びるという嬉しい結果となりました。回答に協力してくれた学生諸君はもとより、ご支援をいただいた教職員の皆さんに、この文面をもって厚く御礼を申し上げます。

さらに、アンケート結果の初期分析に精力的に従事された3名の学生さんと、ワーキング・グループに加わり、メンバーとして結果分析の業務にたずさわっていただいた、本学高等教育研究開発センターの、小方、村澤両氏のご支援に対してもあらためて感謝する次第です。

平成 21年 3月

学生生活会議議長
原 田 耕 一

学生生活実態調査報告書作成ワーキング・グループ

座長：原 田 耕 一（工学研究科）
委員：原 田 淳（キャリアセンター）
岡 本 百 合（保健管理センター）
河 本 尚 枝（総合科学研究科）
小 方 直 幸（高等教育研究開発センター）
村 澤 昌 崇（高等教育研究開発センター）

事務担当 広島大学学生総合支援センター
〒739-8511
東広島市鏡山1丁目3-2
0 8 2 - 4 2 4 - 6 1 4 6

編集 学生生活実態調査報告書作成ワーキング・グループ
広島大学高等教育研究開発センター
広島大学学生総合支援センター

発行 広島大学学生生活会議

目 次

調査の概要

調査期間、調査対象、調査票の配布と回収	1
回答者の内訳	

設問と回答分布

1. 学生生活と日常生活について

1 クラブ・サークルへの参加	4
2 ボランティアや地域活動への参加	4
3-1 アルバイトの経験	5
3-2 アルバイトに充てている時間	6
4 大学への滞在時間と滞在場所	7
4-3 構内でくつろいで過ごせる場所の有無	11
5 1ヶ月の生計費 収入	11
支出	14
6 1週間の学習時間	20
7 所有あるいは占有している物	22
8 犯罪やトラブルなどの被害経験	23
9 喫煙及び飲酒の習慣	23
10 授業以外の学生生活の充実度	25
11 授業以外の学生生活に対する大学のサポート体制やサービス	26
12 チューターへの相談と相談内容	26
13 健康面の悩みの解消	27
14 心理面の悩みの解消	28
15 授業の内容や進め方	28
16 学習達成目標の達成度	29
17 大学の窓口や学生サービス担当に対する印象や満足度	29

2. 教育や教育環境について

18 大学の教育理念や方針の保護者への伝わり方	34
19 授業以外での英語やほかの外国語に対する取り組み	34
20 国際化に対する大学の対応	35
21 情報化に対する大学の対応	36
22 学習や各種施設に対する満足度	36
23 各種手続きや相談窓口を1箇所に集約することへの賛否	37

3. 進路に広島大学を選択したことについて	
24 広島大学の志望順位	38
25 進学・受験時の広島大学選択の理由	38
26 入学における選抜方式	39
27 受験・入学前の問い合わせ	39
28 オープンキャンパスへの参加	40
29 広島大学への保護者の満足度	41
4. 自身のキャリアプランについて	
30 卒業後の進路	42
31 資格取得への対応準備	42
32 インターンシップ・体験学習の体験	43
5. 就職を検討している学生への質問	
33 就職先を選ぶ際に重視すること	44
34 会社情報の入手手段	45
35 会社や官公庁の情報入手	46
36 大学主催の就職ガイダンスへの参加状況	47
6. そのほか	
37 大学の財政状況に関する認知状況	47
38 大学生活への全体的な満足度	48

資料 対象学生数、アンケート調査票